

# 業務仕様書

## 1 業務名称

札幌市エレクトロニクスセンター監視用ネットワークカメラシステム更新業務

## 2 業務概要

札幌市エレクトロニクスセンター館内に設置している監視用ネットワークカメラシステムを構成する一部の機器について、新しい機器への更新を行う。

### 【現在の監視用ネットワークカメラシステム機器構成】

機器種類	設置場所	数量	本業務における作業内容
ディスクレコーダ ( DG-ND400 k )	B1F 守衛室	1 台	更新
ハードディスクユニット(WJ-HDU41Q)	B1F 守衛室	8 台	更新
画像出力用 PC(HP Elite800G6SFF)及びモニター 画像監視ソフトウェア : WV-ASM300	B1F 守衛室	1 台	1
画像出力用 PC(HP Elite8300SF)及びモニター 画像監視ソフトウェア : WV-ASM200	1F 事務室	1 台	2
PoE スイッチング HUB(PN23249 /26249 /23169 )	各階 EPS 等	5 台	更新
監視カメラ ( DG-SF135④/WV-SP509 ,WV-S2131L )	B1F ~ 3F	50 台	3
その他部材 ( LAN ケーブル(10m) ,有線マウス等 )	B1F 守衛室	1 式	4

注：機器種類 ( PoE スイッチング HUB 及び監視カメラ ) の丸付き数字は、台数を示す。

- 1 守衛室 PC は 1 階事務室に移設する。同モニターはディスクレコーダに接続し利用する。
- 2 事務室 PC は処分するが、同モニターは、守衛室から移設された PC に接続して利用する。
- 3 今回は、1 階事務所の監視カメラ ( 1 台、WV-SP509 ) のみを更新する。
- 4 レコーダとモニター間のケーブルは HDMI に、マウスは無線マウスに交換する。

## 3 場所

札幌市エレクトロニクスセンター ( 札幌市厚別区下野幌 1 丁目 1 - 10 )

#### 4 更新機器の規格及び数量

以下 ~ の全て又は同等品とする。

機器名	設置場所	メーカー	規格	数量
ディスクレコーダ	B1F 守衛室	Panasonic (株)	WJ-NX400K	1台
レコーダ用ハードディスクユニット	B1F 守衛室	Panasonic (株)	WJ-HDU41S	8台
PoE スイッチング HUB	1,2F EPS	Panasonic (株)	PN232492	2台
PoE スイッチング HUB	B1F 守衛室	Panasonic (株)	PN262493	1台
PoE スイッチング HUB	3F EPS、機械室	Panasonic (株)	PN231692	2台
監視カメラ (本体)	1F 受付	Panasonic (株)	WV-S1136UX	1台
監視カメラ (レンズ)	1F 受付	(株)タムロン	M13VG288IR	1個
その他部材	B1 階 守衛室	-	HDMI ケーブル(10m) 無線マウス	各1個

#### 【同等品条件】

機器名	主な仕様
- 共通事項	本業務にて交換を行わない全ての既設機器と互換性を有し、個々のネットワーク設定を変更せずにネットワーク機器間の動作互換を有する機器とすること。また、既存の設置場所に大きな変更を行うことなく、設置可能であること。
1 ディスクレコーダ レコーダ用ハードディスクユニット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・容量：設置監視カメラ台数の映像を 24 時間、30 日以上保存可能</li> <li>・圧縮方式：H.265, H.264, JPEG</li> <li>・電源電圧：AC100V、50/60Hz</li> <li>・外形寸法(本体)：W480×H180×D420mm 以下 (20kg 以下) ただし、取付金具により既存ラック (EIA 19 ｲﾝﾁ) に設置可能であること。</li> <li>・結露しないこと</li> <li>・RAID5 又は RAID6 機能を有すること (故障時の画像修復が可能であること。)</li> <li>・デコーダーを内蔵して、守衛室においては、PC レスで既存と同様にモニターにて多画面での監視作業が可能なシステムであること。 ただし、ネットワーク PC として、Windows7/8.1/10(日本語版)と Web ブラウザとして Internet Explorer11(32bit)に対応すること</li> <li>・ネットワークポート：10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T (RJ45)</li> <li>・対応プロトコル：HTTP, HTTPS, RTP, RTSP, TCP/IP, FTP, SMTP, NTP, DNS</li> <li>・モニター端子：HDMI 1 系統以上 出力解像度：1280×1024 以上</li> <li>・ハードディスクの増設ユニットの接続が可能であること。</li> <li>・RBSS:64CH (接続カメラ数) 以上設定可能</li> </ul>

2	PoE スイッチ ング HUB  PoE スイッチ ング HUB  PoE スイッチ ング HUB	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電源電圧：AC100V、50/60Hz</li> <li>・外形寸法：1U ラックマウントに設置可能</li> <li>・ポート数：守衛室・1,2 階(24 ポート以上)、3 階(16 ポート以上) × 2 台 いずれも給電可能であること。</li> <li>・伝送方式 (ツイステッドペア)、スタックド フォワード 方式、RJ45/QoS 対応 IEEE802.3(10BASE-), IEEE802.3u(100BASE-), IEEE802.3ab(1000BASE-T)</li> </ul>
3	監視カメラ (本体)  監視カメラ (レンズ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電源電圧：DC12V(PoE IEEE802.3af 準拠)</li> <li>・有効画素数：210 万画素以上(撮像素子 約 1/2.8 型、プログレッシブ 走査)</li> <li>・解像度：1920 × 1080(最大【16:9】)、1280 × 960 以上【4:3】</li> <li>・画像圧縮方式：H.265、H.264、JPEG</li> <li>・対応プロトコル：TCP/IP、UDP/IP、HTTP、HTTPS、SSL/TLS、RTSP、DNS、NTP SNMPv1 3、UPnP、IGMP、IEEE802.1X 等</li> <li>・本体取付に際して、既存架台に適合しない場合は、別途架台を準備すること。</li> <li>・使用環境：(温度)-10 ~ 50 、(湿度) 10% ~ 90%(結露しないこと)</li> <li>・外形寸法：W75 × H57 × D146mm 以下(レンズ、端子台含まず)</li> <li>・(レンズ)イメージサイズ：1/2.7 型以上、オートアイリス、焦点距離(広角側)2.8 ~ 4.0mm (望遠側) 8mm 以上、(絞り)F1.2 ~ 360、合焦範囲 0.3m ~ 、CS マウント</li> </ul>
4	その他部材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HDMI ケーブル(10m) は、レコーダとモニターの接続に適合すること。</li> <li>・無線マウスは、守衛所内で問題なくモニター画面を操作可能であること。</li> </ul>

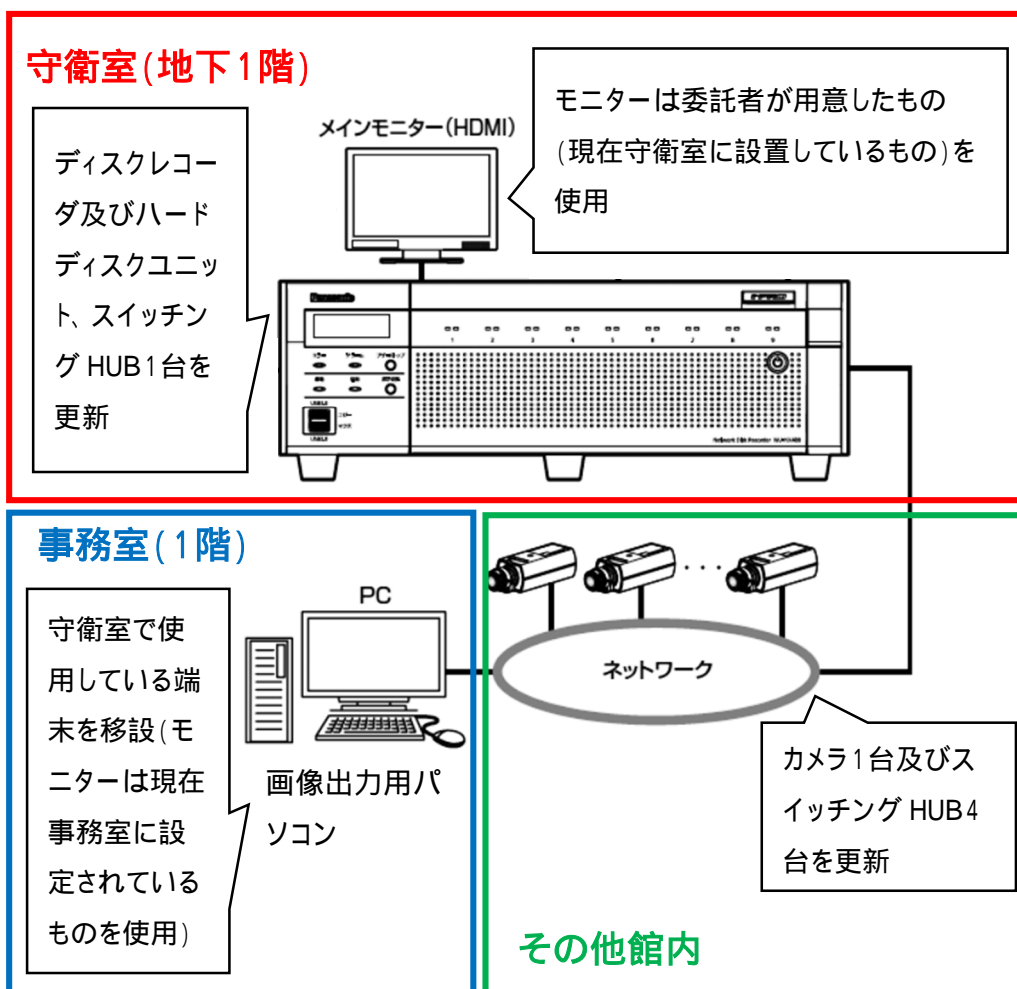
同等品で参加する場合は、見積書提出期限までに、担当課まで同等・規格確認書及びカタログ等、仕様書の規格を満たしていることが分かる書類を持参し、担当課の確認及び承認を受けること。

## 5 実施内容

### 機器更新作業

- ア 「4 更新機器の規格及び数量」で示す機器を用意し、既存の機器を取り外し、用意した機器の取付等の必要な作業を行うこと。なお、機器の設置に必要な金具等は受託者が用意すること。
- イ 現地での作業効率を考慮し、必要に応じて事前作業を行うこと。また、現場の監視業務に与える影響が小さくなるよう作業手順を構築すること。
- ウ 各機器を接続する配線は既設品を流用するが、更新作業を通じてコネクタや端子類の接続状況に異常がないことを確認し、問題がある場合は交換すること。
- ### 画像出力用 PC の移設
- 守衛室に設置してある画像出力用 PC を事務室に移設し、既設ネットワークを介してディスクレコーダと接続すること。

(参考：機器設置イメージ)



#### 更新機器の操作説明

駐在警備員に対して、A 4 数枚程度の簡易マニュアル用意したうえで、簡単な操作方法の説明を行うこと。

#### 機器の撤去

「 機器更新作業 ア」で取り外した機器及び「 画像出力用 PC の移設」にて事務室から撤去した画像出力 PC は法令を遵守し、適切に処分すること。また、廃棄物の発生・排出の抑制、廃棄物の適正処理を行い、環境負荷の低減に努めること。

なお、旧ディスクレコーダ及び旧レコーダ用ハードディスクユニット、事務室から撤去した画像出力用 PC については、更新システムが稼働してからシステムに不具合がないことを一定期間確認した後、データを復元できないよう物理的な処理によって破壊し、その証跡となる写真を撮影すること。

#### 初期設定及び動作確認

設置した機器が正常に作動するよう、自社のチェック表(書式任意)に基づいて機器の角度調整や初期設定を行い、作動状況を確認すること。また、作業完了後、運用に支障の無い範囲で、画面からの操作状況を確認すること。

## 6 成果品

以下の成果品について、3部作成のうえ紙ファイルに綴じて提出すること。また、(6)を除く成果品のデータをDVD（業務名明記）に格納して2部提出すること。

機器完成図

各機器の取扱説明書

交換作業「作業開始前・作業中・作業完了後」の写真

旧ディスクレコーダ及び旧レコーダ用ハードディスクユニット、事務室から撤去した画像出力用PCのハードディスクを物理的に破壊したことが確認できる写真

作業確認内容等を記したチェック表（書式は任意）

チェック表（書式）は予め提出し、内容の確認を受けること。

マニフェスト（写）

## 7 完了届等の提出

受託者は、業務完了後に、成果品と共に「完了届」を1部提出すること。

## 8 履行期限

契約締結の日から令和6年3月28日（木）まで

## 9 秘密の保持

受託者は、職務遂行上知りえた秘密を他人に漏らしてはならない。

## 10 その他

業務の実施にあたっては、詳細を委託者及び施設管理者（一般財団法人さっぽろ産業振興財団）と打ち合わせのうえ進めること。

業務の遂行にあたっては、必要な安全管理を行い、業務員の事故防止に注意するとともに、受託者は事故に対する一切の責任を負うこと。

業務の実施にあたり、疑義が生じたときは必ず委託者又は施設管理者の指示を受けて実施すること。

本作業範囲において、当該システムに何等かの障害を発生させた場合には、無償で復旧対応すること。

業務に必要な消耗品、工具については、受託者の負担とすること。

業務完了後の清掃、片付け等については確実に実施すること。また、発生した梱包材等は、受注者の責任において引き取ること。

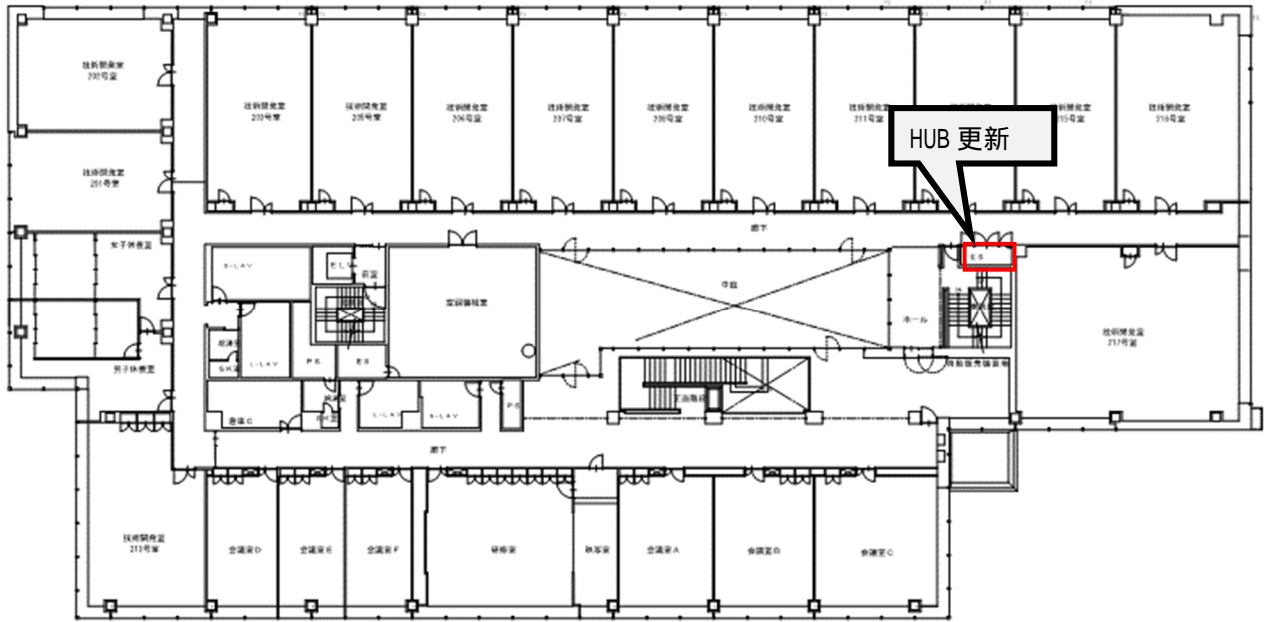
対象業務が増える場合は、委託者・受託者間で協議すること。

電気、水道等の使用を認めるが、節約して使用すること。

この仕様書に定めのない事項については、委託者・受託者間で協議し定める。



( 2 階 )



( 3 階 )

